

ナンくんは長さ  $N$  の自然数列  $(A_i)$  を持っています。

ナンくんはTSG LIVE!のボスであるハカタシくん に数列をプレゼントしたいと思っていますが、ハカタシくんは大きい数が嫌いです。

なので、ナンくんは最小公倍数が  $X$  を超えないなるべく長い連続部分列  $A_l, A_{l+1}, \dots, A_r$  をプレゼントすることにしました。

ナンくんがプレゼントすることになる連続部分列は何番めから何番めのものか計算してください。

ただし、最大の長さの列が複数ある場合はそのなかで最も先頭に近いものをプレゼントします。

### Input Format

$N$   $X$   
 $A_1$   $A_2$  ...  $A_N$

### Constraints

- 入力は全て整数である。
- $0 \leq N \leq 5 \times 10^5$
- $0 < X \leq 10^9$
- $0 < A_i \leq 10^9$

### Output Format

$l$   $r$

ナンくんがプレゼントする連続部分列を  $A_l, A_{l+1}, \dots, A_r$  として  $l$  と  $r$  をこの順に空白区切で1行に出力してください。

### Sample Input 0

```
5 10
2 3 4 8 1
```

### Sample Output 0

```
3 5
```

### Explanation 0

$A_3, A_4, A_5$  の最小公倍数は8で、10以下です。

長さ4以上の連続部分列で最小公倍数が10以下のものはないので、これが答えになります。

### Sample Input 1

30 30000  
499 375 948 786 259 35 46 504 883 211 48 419 736 197 792 420 396 616 792 924 385 792 990 396 440 164 554 30  
794 370

Sample Output 1

15 25